

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	防犯カメラを用いた児童生徒及び地域防犯活動支援事業			基本計画	章	3	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	9		施策の方向	
課係名	生活課 生活安全係	内線			項	1		施策	
担当者氏名		職名			細項目	2		整理番号	

事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、児童生徒の見守りや地域の犯罪防止のために防犯パトロールを行っている茂原市防犯組合、自主防犯団体は、感染症対策のため中止や回数を減らしパトロールをしている状況である。</p> <p>防犯団体によるパトロールの中止や回数の減少(防犯組合実績:令和元年度55回、令和2年度26回:各年度8月末現在。)をカバーするため、過去に犯罪が発生した場所及び犯罪の前兆事案が発生した場所、犯罪が発生した箇所と同様の立地条件の箇所に防犯カメラを設置することで、犯罪を抑止し、安全で安心なまちづくりに努める。</p>
------	---

現在の課題や市民要望など	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、茂原市防犯組合等の防犯パトロールの回数が減少している状況である。
--------------	---

事業目的	<p>① 防犯カメラを設置し、安全で安心なまちづくりを図る。</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>
個別取組	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

事業による改善・変更点	<p>① 犯罪抑止力として防犯カメラを設置し、安全で安心なまちづくりができる</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>
-------------	---

事業対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体(民間) <input checked="" type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )
内容	<p>① 茂原市防犯組合</p> <p>② 自主防犯団体</p> <p>③</p> <p>④</p>

業務形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ( )
内容	<p>① 防犯カメラの購入及び設置</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

支出根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 法令要綱等名称 ① ② ③ ④
------	---

事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期 [ 始期 ~ 終期 ]	後年度負担	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		内容	電気料及び保証期間(5年)満了後の修繕費

事業費の積算	R2年度	工事請負費 8,509,050円 防犯カメラ 6,162,750円 ポール建柱費等 841,500円 諸経費等 1,504,680円	事業費 8,510 国 県 8,510 市 債 その他 一般財源 0 事業費 54 国 県 債 市 債 その他 一般財源 54 事業費 54 国 県 債 市 債 その他 一般財源 54	年月 内容 R2.12 予算成立 入札 工事 R3.3 工事終了
	R3年度	設置後の電気料 300円/月×12箇月×15台=54,000円		
	R4年度	設置後の電気料 300円/月×12箇月×15台=54,000円		

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	節減効果の内容
金額	千円	

主要指標	指標の種類	計算方法	目標(推計)値			
	名称		R2年度	R3年度	R4年度	
	■ 活動指標	① カメラの配備数	箇所数	15箇所	15箇所	15箇所
	■ 成果指標	① 犯罪発生件数	件数	489	440	400

### 事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	安全で安心なまちを維持するために犯罪抑止を目的として、防犯カメラを設置することは、妥当である。
	2. 事業の有効性		
	・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。		
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	防犯カメラを設置し周知することにより、防犯対策の効果は有効であると考えます。
	3. 事業の効率性		
	・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。		
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	防犯パトロールも効率的であるが、新型コロナウイルス感染症の関係でそれは難しい。防犯カメラを設置することによって、より効率的に防犯対策ができると考える。
	4. 緊急性		
・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。			
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	不審者の発生している場所であって、緊急に設置が必要な場所であるため。	
5. 市民要望・公平性			
・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。			
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	設置に関しては、茂原警察署、青少年指導センターと協議して要望されている場所。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況			
・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述			
県内で各市町村で、防犯カメラの設置は行われている。			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	市民の生命、身体および財産を守り安全安心なまちづくりに資する事業であると認められる。なお、保守期間が経過した後の維持管理経費を鑑みて、設置個所を精査するものとする。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない		
■庁議による方針			
評価		具体的な方向性	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	担当課の提案どおり実施するものとする。	